

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【公表番号】特表2006-524537(P2006-524537A)

【公表日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-043

【出願番号】特願2006-508706(P2006-508706)

【国際特許分類】

A 6 1 L 15/44 (2006.01)

A 6 1 F 13/00 (2006.01)

C 0 8 L 101/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 15/03

A 6 1 F 13/00 3 0 1 Z

A 6 1 F 13/00 3 0 1 M

C 0 8 L 101/02

C 0 8 K 5/00

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリマー組成物であって：

有機ポリマーマトリックス；

吸収性の親水性微粒子を含む逆エマルジョンであって、前記微粒子が、実質的に非水和の形態にある場合に、10ミクロン以下の平均粒径を有し、そして前記微粒子が、ポリ(4級アミン)、ポリラクタム、ポリアミド、およびそれらの組合せからなる群より選択されるアミン含有有機ポリマーを含む、逆エマルジョン；

銀化合物、銅化合物、亜鉛化合物、およびそれらの組合せからなる群より選択される生理活性を有する薬剤であって、前記銀化合物の水への溶解度が、水1リットルあたり少なくとも0.1グラムである、生理活性を有する薬剤；および、

任意成分の発泡剤；

を含む成分を組み合わせる工程を含む方法により調製することが可能であり、

前記生理活性を有する薬剤の少なくとも一部が前記微粒子の中に組み込まれているポリマー組成物を製造するように前記成分が組み合わせられている、ポリマー組成物。

【請求項2】

前記有機ポリマーマトリックスが、ポリイソブレン、スチレン-ジエンブロックコポリマー、天然ゴム、ポリウレタン、ポリエーテル-ブロック-アミド、ポリ-アルファ-オレフィン、メタ(アクリル)酸の(C₁~C₂₀)アクリルエステル、エチレン-オクテンコポリマー、ならびにそれらの組合せ、からなる群より選択される、請求項1に記載のポリマー組成物。

【請求項3】

ポリマー組成物であって、ポリ(4級アミン)、ポリラクタム、ポリアミド、およびそ

れらの組合せからなる群より選択される、少なくとも 1000 の重量平均分子量を有する親水性アミン含有ポリマーと、その中に分散された生理活性を有する薬剤とを含み、前記生理活性を有する薬剤が、銀化合物、銅化合物、亜鉛化合物、およびそれらの組合せからなる群より選択され、前記銀化合物の水への溶解度が、水 1 リットルあたり少なくとも 0.1 グラムである、ポリマー組成物。